

**授業概要**

本科目の目的は、①保育所、幼稚園、認定こども園における保育の内容と保育指導の基本について学び、②学習した内容を保育所実習や幼稚園実習に活かすことにある。保育所や幼稚園では、質の高い保育者が求められている。保育者の仕事は「子どもの保育」と「保護者支援」である。この授業では、「保育所保育指針」や「幼稚園教育要領」を徹底的に読みこなしながら、保育内容と保育指導の基本についてわかりやすく解説し、学生の皆さんが授業の内容を保育の現場でできるだけ活かせるようにしたい。

**授業計画**

第 1 回	(1) ガイダンス (授業の進め方) (2) 理想的な保育者像
第 2 回	保育者と子どもとの人間関係 (叱ること、ほめることの意味を考える)
第 3 回	幼稚園教育における教育目的、内容、方法 (幼稚園教育要領を読んで学ぶ) ※DVD視聴
第 4 回	保育者の役割 (人的環境として、子どもの模範としての保育者の役割について学ぶ)
第 5 回	保育所の 1 日の生活と保育者の援助 (保育者の具体的な援助について学ぶ)
第 6 回	保育所保育における保育目的、内容、方法 (保育所保育指針を読んで学ぶ)
第 7 回	保育所保育における基本原理 (養護的方法と教育的方法について具体的に学ぶ)
第 8 回	発達と保育① (保育所保育指針を基に、0~2歳の発達と、発達に相應しい保育について学ぶ)
第 9 回	発達と保育② (保育所保育指針を基に、3~6歳の発達と、発達に相應しい保育について学ぶ)
第 10 回	障害児保育の基本原理 (障害児と健常児がともに育つ保育方法の基本について学ぶ)
第 11 回	保育における環境構成 (環境構成の意義と具体的な方法について学ぶ) ※DVD視聴
第 12 回	幼児理解の方法 (事例を読んで、子どもの言動の内面・子どもの心を理解する方法を学ぶ)
第 13 回	3~5 歳児の集団遊びの指導 (集団遊びの指導の方法について、事例をもとに具体的に学ぶ)
第 14 回	保育指導案の作成① (保育の計画について理解し、部分実習指導案の作成方法について学ぶ)
第 15 回	保育指導案の作成② (保育所の 1 日実習指導案の作成方法について具体的に学ぶ)
第 16 回	15 回の授業のまとめとして、以下の評価方法に基づき、定期試験を実施する

**到達目標**

- ①保育所保育の目的、内容、方法についてわかりやすく説明できる。
- ②幼稚園教育の目的、内容、方法についてわかりやすく説明できる。
- ③授業で学んだ内容を保育所実習、幼稚園実習で活用できる。

**履修上の注意**

- ①毎回の授業でテキストを使用するので、テキストを必ず購入し、持参すること。
- ②講義、テキスト、資料をもとに、各自がオリジナルな学習ノートを作成すること。
- ③学生の皆さんとの対話を基に授業を進めていく。意欲的な発言を歓迎する。

**予習復習**

- ①毎回の授業で指示されたテキストの個所を事前に読んでおくこと。
- ②毎回の授業で指示された課題についてノートにまとめておくこと。

**評価方法**

- ①定期試験で 80%、課題レポートで 20%の評価をする。
- ②授業態度が極端に悪い場合は、総合点から減点する。
- ③授業の進捗状況、学生の皆さんの授業理解の状況によっては、ノート提出を課すこともある。

**テキスト**

- ・教科書名：『保育所保育指針』
- ・著者名：厚生労働省
- ・出版社名：フレーベル館
- ・出版年：2008年
- ・教科書名：『幼稚園教育要領』
- ・著者名：文部科学省
- ・出版社名：フレーベル館
- ・出版年：2008年

※参考文献は、授業の中で紹介する。